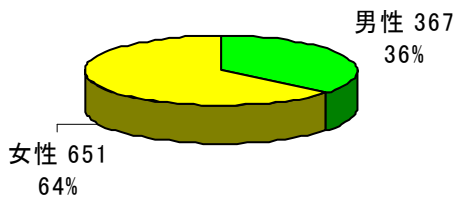


社団法人日本産業カウンセラー協会は、毎年全国で養成講座を開講しています。受講希望者は年々増加しており、2007年度は新たに4,256名が産業カウンセラー資格を取得しました。現在までの産業カウンセラー資格取得者は33,345人です。

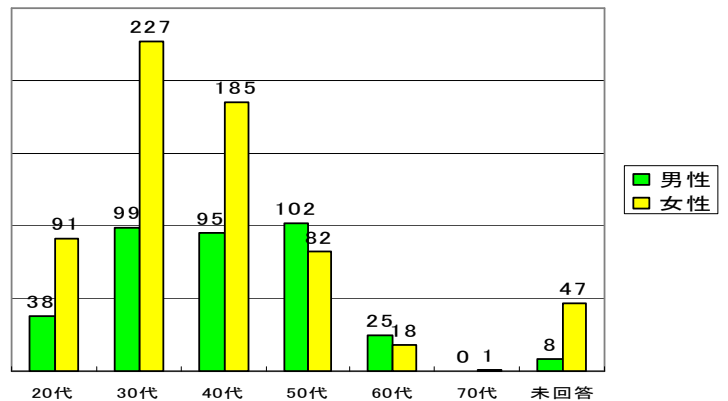
このたび、産業カウンセラー資格保持者の活動の場を明らかにすると同時に、産業界をはじめとする社会の様々な場での産業カウンセラーの利用推進のため、東京支部で開講している18コースの受講者に対してアンケートを実施し、1,018名から回答を得ましたので、主要項目についてご報告します。

- ・ 性別構成では、男性36.1%、女性63.9%と女性が多く、年代別に見ると、50代男性と30代女性が目立ちました。最年少は20歳、最高齢は70歳で、平均年齢は41.3歳で、幅広い年代が受講しています。
- ・ 受講者の出身業種では、「サービス業」が211名と最も多く全体の20.7%を占めました。次いで「医療・福祉」(12.5%)、「製造」(10.7%)、「情報・マスコミ」(9.7%)が続きました。
- ・ 出身職種は、「事務職」(16.9%)、「管理職」(14.9%)、「人事総務」(10.3%)が多く、「医療職」(8.2%)、「営業・販売サービス」(6.0%)が続きました。「事務職」では30代・40代の女性、「管理職」は40代・50代の男性が目立ちました。
- ・ 出身会社(組織)の規模では、1000人以上の規模が27.3%、100~999人規模が19.6%と、中規模~大規模な会社(組織)からの受講者で過半数近くを占めました。
- ・ 受講動機を一つだけ聞いたところ、「資格が取りたい」(27.8%)、「現在の仕事で必要」(23.9%)、「将来心理の仕事に就きたいため」(20.5%)、「社会復帰またはキャリアアップのため」(13.9%)などの順でした。

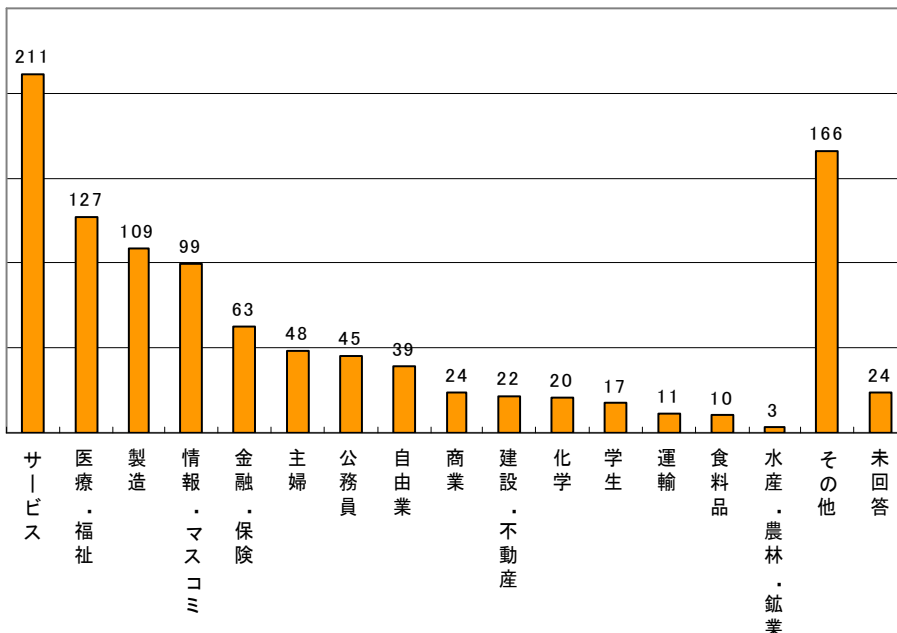
■性別構成



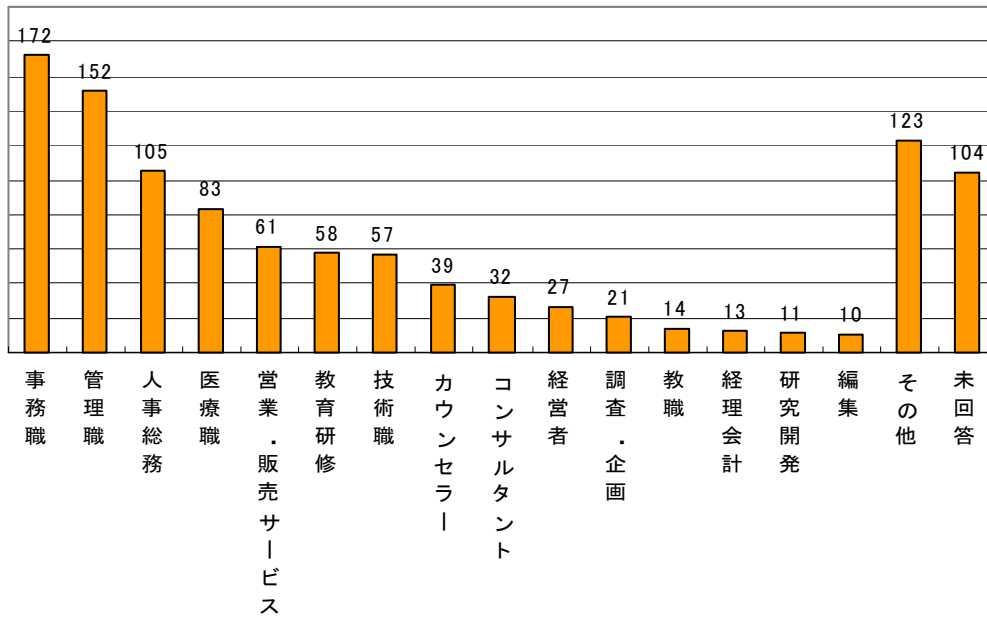
■年代別性別構成



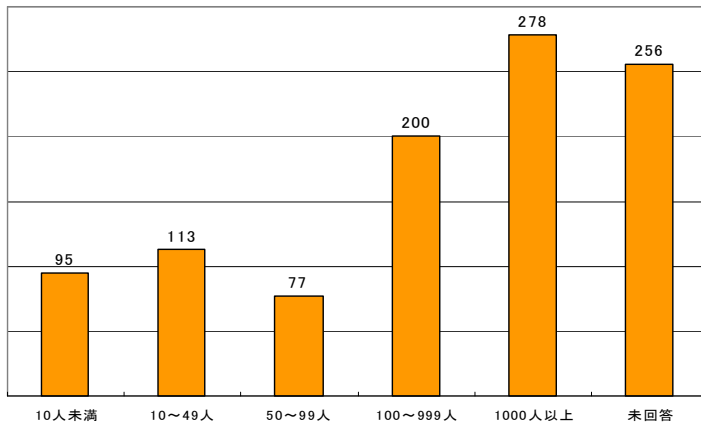
■業種



■職種



■会社（組織）の従業員数



■受講の直接の動機（単数回答）

